

# 平成29年度 横浜市世界を目指す若者応援事業

## (個人留学による帰国報告)

### ●氏名 (在校学校名)

YAさん

### ●留学先

国/都市：オーストラリア/アデレード

外国の高校：Seaview High School

### ●留学期間

平成30年1月22日～平成31年1月26日

### ●留学先での活動、留学で学んだこと

僕がオーストラリアで過ごした1年間は、まさに修業と呼ぶにふさわしい充実した時間であった。本報告書では、1年間で感じた主な2つのこのについて書き記す。

1つ目は、目標意識の重要性である。1年間という限られた時間を有効に活用し、留学生生活を悔いのないものにするためには、1分1秒を無駄にしないように過ごすことが一番自分がやるべきことと思っており、常に何かしらの目標意識を持って、それを意識しながら毎日過ごしていた結果、一年間が驚異的な早さで過ぎ去ったと感じるほど1日1日が充実した意義のあるものになったように思う。

2つ目は、多文化な社会で生きていくということである。オーストラリアは世界中各国から多くの移民や留学生を受け入れており、町を歩いていても様々な言語が飛び交っている環境にある。他の国からの留学生と多く友達ができただけで、友達がそれまで自分が関心の薄かった国や地域の言葉や文化への扉を開いてくれたように思う。以前は興味のなかった国に今では行ってみたいと思うようになり、新しく外国語をいくつか勉強しようとも思っている。世界への関心が以前より広がったことで、今までは見えていなかった考え方も理解し吸収でき、さらに自分のアイデンティティを増築してもらったと感じる。

このように、僕の留学生活は全体を通してとても充実した価値あるものであった。上記以外にも学んだことや感じたことは沢山あるが、とてもここに全て書ききることはできない。これからは留学で得た全てのもの、準備から帰国まで支えて下さった家族・先生・友人等全ての人への感謝を忘れずに、さらに多くの柔軟な考えを吸収し、より感性の豊かな人間になることを目指し、より一層世界への関心も広げていけるよう努める所存である。横浜から世界へ。